

平成24年度 当初予算主な事業

事業名	小学校耐震補強事業		
予算額	120,555千円	新規・拡充 継続の別	継 続
事業内容	<p>目的</p> <p>小学校の校舎等の耐震化を促進するため、地震補強等の工事を実施する。</p> <p>事業概要</p> <p>草内小学校北校舎棟・南校舎棟（東側）耐震補強工事</p>		
担当所属名	教育部学校環境整備課	直通電話番号	64 - 1393

平成24年度 当初予算主な事業

事業名	田辺中学校管理棟新築事業						
予算額	487,200千円	新規・拡充 継続の別	継 続				
事業内容	<p>目的</p> <p>地震補強と住宅開発に伴う生徒増に対応するため、校舎を再配置し、学校全体の整備を図る。</p> <p>事業概要</p> <p>田辺中学校施設整備事業（第 期）工事を平成23年度～平成25年度の継続事業で実施する。 平成24年度は、平成23年度に引き続き、新管理棟の建築工事を実施する。</p> <p>平成24年度予算額内訳</p> <table border="0" data-bbox="981 1254 1484 1344"> <tr> <td>工事費</td> <td>464,500千円</td> </tr> <tr> <td>監理費</td> <td>22,700千円</td> </tr> </table>			工事費	464,500千円	監理費	22,700千円
工事費	464,500千円						
監理費	22,700千円						
担当所属名	教育部学校環境整備課	直通電話番号	64 - 1393				

平成24年度 当初予算主な事業

事業名	中学校空調設備設置事業		
予算額	292,300千円	新規・拡充 継続の別	継 続
事業内容	<p>目的</p> <p>地球温暖化に伴う気温の上昇により、夏場における学校施設の室温上昇が著しいことから良好な学校環境を整備するため中学校における空調設備の設置を行う。</p> <p>事業概要</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大住中学校空調設備設置工事</li> <li>・培良中学校空調設備設置工事</li> </ul> <p>設置場所</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・普通教室</li> <li>・特別教室</li> <li>・管理諸施設（倉庫を除く。）</li> </ul>		
担当所属名	教育部学校環境整備課	直通電話番号	64 - 1393

平成24年度 当初予算主な事業

事業名	学校トイレ洋式化事業		
予算額	15,000千円	新規・拡充 継続の別	新規
事業内容	<p>目的</p> <p>近年の住宅において、トイレは洋式便器が一般的になっており、児童が和式便器の使用に抵抗を感じていること並びに和式便器は負傷している児童が使用できないことから、和式便器の一部を洋式便器に改修することによって、安全で快適な教育環境の整備を図る。</p> <p>事業概要</p> <p>市立小学校の普通教室棟のトイレ1箇所ごとに和式便器1箇所を洋式便器に改修する。</p> <p>8小学校（60箇所）</p>		
担当所属名	教育部学校環境整備課	直通電話番号	64 - 1393

平成24年度 当初予算主な事業

事業名	就学指導委員会事業		
予算額	357千円	新規・拡充 継続の別	新規
事業内容	<p>目的</p> <p>市内の幼児、児童、生徒が、個に応じた就・修学を行うための指導・助言に取り組む。</p> <p>事業概要</p> <p>医師・学識経験者・市立幼稚園及び小中学校の教職員・児童福祉施設職員・関係行政機関職員等で構成する委員により、発達検査、委員の資質向上・連携強化、特別支援教育に対する理解を深めるための取組（講演会等）、夏の地域学校・なかよしクリスマス会等の行事を行う。</p>		
担当所属名	教育部学校教育課	直通電話番号	64 - 1392

平成24年度 当初予算主な事業

事業名	学校図書館整備事業		
予算額	15,386千円	新規・拡充 継続の別	継続
事業内容	<p>目的</p> <p>学校図書館の書架の整理、本の修復、親しみやすいレイアウト等の環境整備及び継続的な人員配置による新刊図書購入、廃棄の相談・助言による図書館の充実、教職員との連携による授業関連図書の準備等による図書館を活用した授業の充実を図る。</p> <p>事業概要</p> <p>新規 学校図書室司書 小・中学校図書室司書 4名 4名で小中学校12校を担当する。</p> <p>継続 学校図書室用図書購入 小学校 4,097千円 中学校 2,429千円</p>		
担当所属名	教育部学校教育課 教育部学校環境整備課	直通電話番号	64 - 1392 64 - 1393

平成24年度 当初予算主な事業

事業名	英語指導助手（AET）の配置		
予算額	20,099千円	新規・拡充 継続の別	継 続
事業内容	<p>目的</p> <p>小・中学校児童・生徒の英語活動・教育充実及び外国文化の理解を図るとともに幼稚園児との交流を推進する。</p> <p>事業概要</p> <p>市立中学校における英語教育の充実や国際理解教育の推進を図るため、（財）自治体国際化協会の協力のもとに「語学指導を行う外国青年招致事業（JET）」により、英語指導助手（AET）を3名配置している。また、市立幼稚園にも交流を広げ、英語活動の充実を図るため、中学校配置の英語指導助手を派遣している。</p> <p>平成23年度から新学習指導要領の実施に伴い、新教科として導入される「英語活動」の推進を図るため、（財）自治体国際化協会の協力のもとに「語学指導を行う外国青年招致事業（JET）」により、英語指導助手（AET）を全小学校5・6年生を対象に1名配置している。</p>		
担当所属名	教育部学校教育課	直通電話番号	64 - 1392

平成24年度 当初予算主な事業

事業名	情報教育推進事業		
予算額	81,057千円	新規・拡充 継続の別	継 続
事業内容	<p>目的</p> <p>市立小中学校における教師の指導やコンピュータの適正な管理により、情報教育の充実を図るとともに、情報教育コーディネーターによる学校へのサポート及び子ども安全連絡網の適正な運用管理を推進する。</p> <p>事業概要</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小中学校のコンピュータ機器の保守管理</li> <li>・小中学校の情報教育の推進</li> <li>・小中学校の教師の指導</li> </ul>		
担当所属名	教育部学校教育課	直通電話番号	64 - 1392



平成24年度 当初予算主な事業

事業名	学校給食民間委託事業		
予算額	89,034千円	新規・拡充 継続の別	拡 充
事業内容	<p>目的</p> <p>本事業は、今後安定した学校給食事業の実施と豊かでおいしい給食を児童に提供するために実施する。</p> <p>事業概要</p> <p>平成21年度に策定した「学校給食調理業務の民間委託実施計画（平成22年度から平成24年度）により進めており、平成22年度から24年度まで、毎年2校で委託を実施し、市内9校中6校を委託いたします。</p> <p>委託業務の内容は、調理、配缶や運搬食器等の洗浄や消毒、残菜の処理等調理業務を委託するものです。</p> <p>【委託実施の状況】</p> <p>平成24年度4月新規実施 草内小学校 松井ヶ丘小学校</p> <p>平成24年度4月継続実施 大住小学校 三山木小学校（平成22年4月） 桃園小学校 田辺東小学校（平成23年4月）</p>		
担当所属名	教育部学校環境整備課	直通電話番号	64 - 1393

平成24年度 当初予算主な事業

事業名	要準要保護児童生徒就学援助費		
予算額	11,448千円	新規・拡充 継続の別	拡充
事業内容	<p>目的</p> <p>経済的理由により就学困難児童・生徒に対しその就学の機会を保障するため、学用品費等を扶助するものである。</p> <p>国における、要保護児童・生徒に対する補助金制度が拡充されたことに伴い、要準要保護児童・生徒にも同様の扶助を行いその就学機会の保障制度を充実するものである。</p> <p>事業概要</p> <p>小学校費 児童会費、PTA会費の保護者負担部分について、国補助基準以内で扶助する。 児童会費については、各小学校毎に定められた費用 PTA会費については、各小学校毎に定められた費用</p> <p>中学校費 生徒会費、PTA会費の保護者負担部分及びクラブ活動について、国補助基準以内で扶助する。 生徒会費については、各小学校毎に定められた費用 PTA会費については、各小学校毎に定められた費用 クラブ活動費については、クラブ毎に生徒全員が個々に用意する必要な用具等に係る費用</p>		
担当所属名	教育部学校教育課	直通電話番号	64 - 1932

平成24年度 当初予算主な事業

事業名	理科振興備品充実事業		
予算額	2,090千円	新規・拡充 継続の別	継 続
事業内容	<p>目的</p> <p>小・中学校の理科教育における理科教材備品の充実を図る。</p> <p>事業概要</p> <p>理科教育振興法に基づく国庫補助事業を活用し、理科学習の効率化を図る。</p>		
担当所属名	教育部学校環境整備課	直通電話番号	64 - 1393

平成24年度 当初予算主な事業

事業名	留守家庭児童会夏休み期間 5、6年生受入試行事業		
予算額	1,942千円	新規・拡充 継続の別	拡充
事業内容	<p>目的</p> <p>近年の社会情勢の悪化や経済状況が厳しい中、保護者が共働きをしなければならないこと、また核家族化が進み幼い児童を保護する者がいないこと等により児童を一人で家庭におくことは保護者にとって非常に不安があることから、1日中家庭で一人になる夏期休業中について、対象学年を拡大し児童の健全育成と子育て支援の充実を図る。</p> <p>事業概要</p> <p>本市の留守家庭児童会は1年生から4年生を対象に、小学校の放課後や夏休みなどの長期休業期間に、仕事などで児童の面倒を見られない保護者に代わり、小学校の空き教室や専用施設を利用し、市内8小学校区に設置している。</p> <p>高学年の受入については、今回、留守家庭児童会に通級している保護者を対象に実施したアンケート調査の結果を踏まえ、まずは、夏休み期間において、入級希望者が多かった北部地域での受入れを試行的に実施する。</p> <p>開設場所については、施設備品や運動場など活動スペースが確保できることなどを勘案し、受入の環境が整っている松井ヶ丘留守家庭児童会と大住留守家庭児童会で実施する。</p>		
担当所属名	教育部社会教育・ スポーツ推進課	直通電話番号	64 - 1394